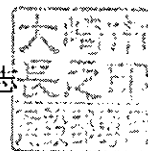


大崎建第 1024 号

平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省道路局長 様

宮城県大崎市長 伊 藤 康 志



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付国道企第 37 号で依頼のありました標記のことについて、
別紙のとおり回答いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

宮城県大崎市

1. 道路整備・管理に要する財源の確保について

地方においては広域的な高速道路ネットワークも整備途上にあり、それを補完する国・県道は多車線化やバイパス整備が必要とされる区間が多く残されております。

近年、地震や局所的な集中豪雨の多発など災害発生頻度も増しており、防災体制の確立や道路利用者への情報提供など、より高度で迅速な管理体制の構築も求められており、情報収集の強化、広域的・一体的な情報共有及び提供体制の整備も必要と考えております。

道路特定財源制度が廃止され、一般財源化することと閣議決定が為されておりますが、このような地方の道路事情を踏まえ、必要な道路整備の財源を十分確保し、なお一層、計画的に整備が進められるよう要望致します。

また、道路整備や老朽化の進む橋梁補修等、多様な地域課題を抱え財政状況の厳しい地方自治体にとって、「地方道路整備臨時交付金」や「地方道路整備臨時貸付金」といった制度は、非常に利用しやすい制度であります。

これらの制度を継続するとともに、更なる拡充を要望いたします。

2. 道路事業の評価手法について

道路事業の計画策定においては、厳格な事業評価を行うこととされており、無駄や過大な事業の排除や効果的な事業の選択など客観的な評価を行うことは事業を進める上で、当然必要なことであると理解しております。

しかし、東北地方は奥羽山脈等による地形的な制約や約8割が豪雪地帯であることなど厳しい自然条件下にあることから、整備に要する費用面で不利な状況にあります。一方で、国土の2割を占める広大な面積に8%の人口であり、交通量は比較的低い水準とならざるを得ず、現在の便益算定手法においても不利にならざるを得ない状況にあります。

東北地方は、従来の農産物等資源や人材の供給から自動車産業や高度電子産業の進出により、県境を越えた新たな産業集積圏の形成による産業面の転換、人材の定着による活力向上が期待されております。

これらの進出企業や豊かな自然・文化を背景とした観光産業では、高速道路をはじめとするアクセス確保が必要条件であります。現状では縦軸の整備は進められているものの、横断方向の路線は非常に脆弱であります。

都市間距離が長く、公共交通の利便性が低いことから自動車へ依存度が非常に高く日常生活はもとより、産業面でも時間距離の短縮、定時性・信頼性の高い道路の整備が求められております。

道路事業の評価においては、このような地域特性、地域発展の将来性が高い状況を反映できる手法とされるよう要望致します。

3. 直轄国道の移管について

政府は、地方分権改革推進委員会勧告を最大限尊重し、国道の直轄区間見直しを行い県等へ移管するとした推進要綱を決定しておりますが、現在進行中の事業進捗や県境部分の整備、地域高規格道路等、今後の道路整備への影響、積雪寒冷地域の冬季路面管理や災害時の対応等、沿線自治体としては懸念事項も少なからず抱いております。

道路網が希薄で整備が遅れている地方においては、広域的な幹線道路である直轄国道の果たす役割、重要性は極めて高く、国と県とにおいて十分な協議を行い、慎重に対処していただくよう要望致します。

4. その他

道路整備や既存施設の更新・補強等は、短期間に出来るものではなく、計画的に着実に進める必要があります。

今後の道路行政においても将来ビジョンを明確にし、地域の将来にとって重要な社会基盤である「道路」づくりを確実に進めていただくよう要望致します。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

宮城県大崎市

○現状

・新市

本市は、宮城県北西部に位置し、平成18年3月に古川市と周辺6町が合併し人口約14万人の市として誕生。

奥羽山脈から大崎平野まで、県土面積の10%にあたる市域は東西に80kmと長く、地形・気象の変化が大きい。

・広域交流

隣接する石巻地域、山形県と国道で連絡されているが、線形不良や冬季通行規制、大型車通行規制の区間があり、地域間交流の障害となっている。

・企業誘致

仙台北部工業団地を中心に自動車・高度電子産業が進出。

市内区画整理地など就業者の住宅地はあるものの、既存工業団地では新規誘致が困難。

○課題

・広大な市域の連絡強化

南北方向に高速道路、国道4号、新幹線、JR東北本線、東西方向に国道47号、国道108号、JR陸羽東線があり、市中心部は交通の要衝となっているものの、周辺地域は公共交通の便や高速IC、旧町中心部相互のアクセスや時間距離の改善を図る必要がある。

幹線道路が集中する市中心部は、朝夕の渋滞が常態化しているため、環状道路の整備を図る必要がある。

気象変化の地域差が大きく、市域が広域であるため状況把握、災害出勤等、体制確立の迅速化に情報技術の導入が必要。

・石巻新庄間は地域高規格道路「候補路線」

H10年に路線指定を受けているものの地域高規格としての整備が進んでいない。BP整備の進んでいない「石巻～涌谷」、「鳴子～最上」の整備促進が望まれる。

・国道347号県境区間

県境宮城県側の整備が遅れており冬季通行止め。雨による事前通行規制、大型車通行規制も受けており人的・物的交流の障害となっている。

・新規産業流通団地整備

大衡村隣接地に新規造成を計画中。アクセス道となる国道4号の整備促進が望まれる。

「宝の都(くに)・大崎 〜ずっとおおさき・いつかはおおさき〜」を掲げ、大崎市総合計画(計画期間:H19~H28)を策定

安全安心で交流が盛んなまちづくり

活力あふれる産業のまちづくり

- 1 円滑な道路環境の整備
市域道路網・橋梁の計画的整備
広域的道路網の整備
防雪・除雪体制の強化
高速道路へのアクセス改善
30分圏都市構想、歩行空間バリアフリー推進
環状道路、地域連携道路の整備 等
- 2 快適に暮らせる公共交通の充実・強化
機能的公共交通ネットワークの構築
公共交通施設の利用環境の整備
- 3 地域資源を活かした地域間交流、国内国際交流の推進
道の駅やSAの活用促進と機能強化

- 1 誇りある農業の振興
グリーン・エコツーリズムの推進
- 2 活性化する商工業の振興
自動車関連産業等新たな企業誘致
- 3 魅力ある観光の振興
温泉を核とした観光ルート of 整備
- 4 総合的な産業振興の推進
生産、加工、流通、販売、消費を通じた産業振興

重点プロジェクト

おおさき産業革命の推進と1万人雇用機会の創出

- ・商業振興と中心市街地活性化の促進
- ・おおさきアグリ大国の復権
- ・流通産業団地の整備
- ・自動車関連産業特別支援制度の創設 等

重点プロジェクト

大崎20万都市への挑戦

定住人口14万人 + 交流人口…交流から定住への仕掛け

- ・観光客入り込み数 740万人 → 900万人
- ・二地域居住人口 1千人 → 1.1千人
- ・グリーンツーリズム 6千人 → 15千人 等

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

宮城県大崎市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	●産業誘致 三本木SAスマートIC 国道4号三本木古川拡幅 国道4号大衡三本木間4車線化 主要地方道仙台三本木線 ●広域交流 石巻新庄間地域高規格道路 (特に石巻～涌谷、鳴子～最上間) 国道 347 号冬季通行規制解除	○期待する効果や評価等 自動車関連産業誘致や仙台北部工業団地への通勤時間短縮で従業員等の居住誘致が期待される。 特に朝夕の渋滞緩和や事故・気象による東北道規制時に麻痺状態となる4号の機能強化。 時間短縮、定時性向上により、石巻・酒田港と東北道・東北中央道等との連絡が強化され国際物流機能の向上が期待される。 通年通行の確保により、就労機会や観光交流の増加等、県境交流の活性化が期待される。	大衡村隣接地に流通産業団地を計画中。 H10 地高候補路線指定 重要港湾:石巻港、酒田港 筒砂子ダム(H24～) 関連付替 L=7.5km
・安全安心の確保	●市域交通円滑化 国道 108 号古川東バイパス 都李埴飯川線、県坂本古川線 ●安全安心 国道 108 号花淵山バイパス 橋梁長寿命化・耐震化 ●道路情報の高度化 異なる管理者間の情報を地域で一体的に共有、提供する体制の構築	東西軸及び環状機能の整備により、中心部と市域東西の連絡強化、市街地渋滞の緩和、高速ICや救急搬送の時間短縮が期待される。 H19. 2 の法面崩落災害により、1ヶ月半に渡り地域が孤立。地元はもとより秋田県側の温泉地にも観光面で大きな打撃。地震、集中豪雨等、自然災害多発傾向にあり、信頼できる道路の確保が望まれる。 市管理の橋梁も老朽化が進んでいるが、定期的な点検も充分でなく、予算的に厳しい状況。計画策定の基礎調査、継続的点検に財政的支援が必要。 ゲリラ豪雨や降雪等の情報を管理者間で共有することで効率的で安全な道路管理に寄与。情報板等での確に利用者へ提供も可能になると期待される。	市民病院建て替え事業 (H20～H25予定) H20～権限代行 H20～H24 点検・計画策定